



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…  
けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！  
近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！  
小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

株式会社澤田棉行

廃棄布団綿をアップサイクルして活用



所在地 姫路市西今宿3-9-10  
代表取締役社長 澤田 安弘  
TEL 079-292-0951  
HP <http://sawadamenko.co.jp/>

### ✓ 「地球環境を守る」は143年前から続く経営理念

当社は、綿花を中心とした繊維原料の販売と不織布の製造販売を主力事業としています。

2021年、社長の一声をきっかけにSDGsな新規事業への挑戦が始まりました。振り返ってみれば、当社では、明治維新の頃に、紡績の過程で機械から落ちる綿を寝具の原材料として活用していました。また、10年以上前から製造時の副産物等を小動物用品として活用しています。これら取り組みの背景には創業当時の「地球環境を守る」という経営理念があり、今回もこの理念をベースに社員同士で話し合いを進めました。



### ✓ そして始めた布団綿のアップサイクル事業

アパレル業界のリサイクル率40%弱に対して、寝具業界は2%程度だと知り、寝具メーカーに綿を「売る」立場として、アップサイクルで廃棄を減らす仕組み作りの必要性を感じました。そこで、他社と連携して、廃棄布団綿を活用する事業をスタートしました。

### ✓ 布団綿を油吸着材やクッションの中綿として再利用

従来のオイルキャッチャー製造技術を応用し、布団綿を薄さ5mmのシート状に加工して水・油兼用の油吸着材を開発しました。水と油の混合廃液の処理に役立ち、2023年4月から岡山県玉野市の企業を通して造船所等への販売に向けて進めています。

また、廃棄布団由来綿を中材に活用したクッションの製造も開始しました。クッションやぬいぐるみに使用することで、布団綿の廃棄という社会課題の解決に繋がり、SDGs商品としてPRすることができます。



### ✓ 主力事業化を目指して

SDGsの取り組みは活動そのものがサステナブルであることが大切だと考えます。新たに始めたこの活動を継続・成長させて第3の主力事業にできればと思います。